

3. 新規学卒者の職業能力開発

【工科短期大学校】

■長野県工科短期大学校(県)

- ・生産技術科、制御技術科、電子技術科、情報技術科 定員各20人
- ・H27入学者77人 (定員充足率96.3%)
- ・H26修了者77人 うち就職者77人 (就職率100%)

■長野県南信工科短期大学校(県)

- ・機械・生産技術科、電気・制御技術科 定員各20人
- ・平成28年4月開校

【技術専門校】

■技術専門校(普通課程)(県)

- ・7校 H27定員260人 H27入校生187人 (定員充足率71.9%)
- ・H26修了者157人 就職者139人 (就職率91.4%)

【専修学校、各種学校】

■専修学校(県、民間等)

- ・H27 62校 定員12,015人 生徒数6,702人
- ・看護師、調理師、理美容、ファッション、経理事務、OA等

■各種学校(民間)

- ・H27 24校 定員4,540人 生徒数1,766人
- ・准看護師、予備校、ビジネス等

【新たな高等教育機関】

■「実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関」の制度化検討(国(文部科学省))

- ・産業界と協働して教育課程を実践する新たな高等教育機関を制度化
- ・大学体系に位置付け、学位授与機関とすることを含めた検討
- ・社会・経済の変化に伴う企業からの人材需要に即応した質の高い職業人を養成

(経過)

・教育再生実行会議第5次提言(平成26年7月)

職業教育は、若者が自らの夢や志を考え、目的意識を持って実践的な職業能力を身に付けられるようにするとともに、産業構造の変化や技術革新等に対応して一層充実を図ることが必要です。特に、高等教育段階では、社会的需要に応じた質の高い職業人の養成が望まれますが、i)大学や短期大学は、学術研究を基にした教育を基本とし、企業等と連携した実践的な職業教育を行うことに特化した仕組みにはなっていない、ii)高等専門学校は、中学校卒業後から5年一貫教育を行うことを特色とするものであり、高等学校卒業段階の若者や社会人に対する職業教育には十分に対応していない、iii)専修学校専門課程(専門学校)は、教育の質が制度上担保されていないこともあり、必ずしも適切な社会的評価を得られていない、などの課題が指摘されています。こうした課題を踏まえ、大学、高等専門学校、専門学校、高等学校等における職業教育を充実するとともに、質の高い実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化が求められます。

- ・平成26年10月～平成27年3月、実践的な職業教育を行う新たな高等教育機関の制度化に関する有識者会議
- ・平成27年4月、中央教育審議会へ諮問
- ・平成31年度の開学に向け、来年年央までに結論を得た上で、速やかに所要の法制上の措置を講ずる